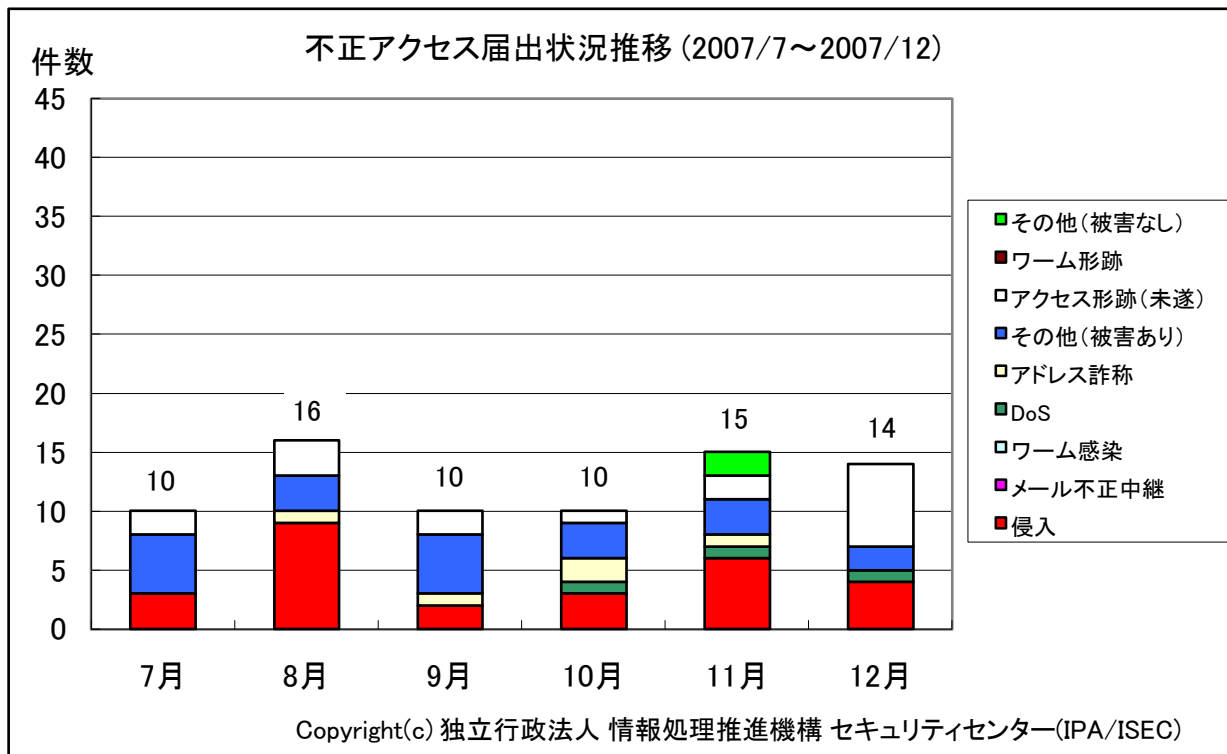


コンピュータ不正アクセスの届出状況 [2007年12月分] について

1. 不正アクセス届出の詳細

(1) 不正アクセス届出件数の月別推移



(2) 不正アクセス届出種別の月別推移

届出種別	7月	8月	9月	10月	11月	12月
侵入	3	9	2	3	6	4
メール不正中継	0	0	0	0	0	0
ワーム感染	0	0	0	0	0	0
DoS	0	0	0	1	1	1
アドレス詐称	0	1	1	2	1	0
その他(被害あり)	5	3	5	3	3	2
アクセス形跡(未遂)	2	3	2	1	2	7
ワーム形跡	0	0	0	0	0	0
その他(被害なし)	0	0	0	0	2	0
合計(件)	10	16	10	10	15	14

注) 網掛け部分は、被害があった届出種別を示しています。

(3) 届出者別件数

ユーザ別の届出件数は以下の通りです。

分類	届 出 件 数					
	2007年12月		2007年11月(前月)		2006年12月(前年同月)	
一般法人ユーザ	8	57.1%	7	46.7%	2	20.0%
個人ユーザ	6	42.9%	5	33.3%	4	40.0%
教育・研究機関	0	0.0%	3	20.0%	4	40.0%
合計(件)	14		15		10	

注)割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が100%ちょうどにならない場合があります。

(4) 被害原因別件数

12月に届出されたうち被害のあったもの7件について、原因の内訳は、設定不備が1件、などでした。

原因	届 出 件 数					
	2007年12月		2007年11月(前月)		2006年12月(前年同月)	
ID・パスワード管理不備	0	0.0%	3	27.3%	2	22.2%
古いバージョン使用・パッチ未導入	0	0.0%	3	27.3%	1	11.1%
設定不備	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%
不明	5	71.4%	2	18.2%	5	55.6%
その他(DoSなど)	1	14.3%	3	27.3%	1	11.1%
合計(件)	7		11		9	

注)割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が100%ちょうどにならない場合があります。

・コンピュータ不正アクセス被害の届出制度について

コンピュータ不正アクセス被害の届出制度は、経済産業省のコンピュータ不正アクセス対策基準に基づき、'96年8月にスタートした制度であり、同基準において、コンピュータ不正アクセスの被害を受けた者は、被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータ不正アクセス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

○コンピュータ不正アクセス対策基準

- ・通商産業省告示第362号 平成8年8月8日制定
- ・通商産業省告示第534号 平成9年9月24日改訂
- ・通商産業省告示第950号 平成12年12月28日改訂
- ・経済産業省告示第3号 平成16年1月5日改訂

■お問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
加賀谷/花村/宮本

Tel:03-5978-7527 Fax:03-5978-7518 E-mail:isec-info@ipa.go.jp